

第5章 計画の基本目標と方向性

1 基本目標

本市が目指す基本目標を以下のとおり示します。

基本目標

豊かな生き方を築く生涯学習・文化活動の推進

市長部局と教育委員会が連携強化し、教育行政の推進や市民ニーズに適応した新たな生涯学習環境の構築、市民との協働による生涯学習のまちづくりを進めます。

2 基本方針

基本目標の達成のために、本計画では「自ら学ぶ生涯学習（自主）」「協働による生涯学習（協働）」「まちづくりにつながる生涯学習（創造）」という3つの方針を設定します。

(1) 自ら学ぶ生涯学習（自主）

市民が生きがいのある心ゆたかな人生を送るために、生涯にわたって学びを深め、活かしていくことができる学習社会を目指します。

(2) 協働による生涯学習（協働）

市民・団体等がお互いの自主性を尊重しつつ、それぞれの役割と責任に基づき、パートナーとしてともに学び、学びを生かし、学びの成果や絆が地域に受け継がれる生涯学習を推進します。

(3) まちづくりにつながる生涯学習（創造）

「まちづくりは市民が主人公」の視点に立ち、市民が自主的に生涯学習に関わり、心ふれあう潤いと活力に満ちた新たな住みよいまちづくりを目指します。

3 施策の柱

本計画を推進するための施策の柱を以下のとおり設定します。

(1) 生涯にわたる学習活動への支援

地域リーダーの養成や地域の教育力を高めるために、指導者の育成、事業実施に係る助言指導や講師の紹介など各地域における自主的な学習活動支援に取り組みます。また、社会教育活動の基本である情報や学習機会の提供、「知の拠点」「情報の拠点」として役割をもつ図書館との連携を図ることにより、現代における社会、地域コミュニティ及び家庭等における諸課題に対応し、新たな価値を創造することができる環境づくりを進めます。

(2) 本に親しむ活動の推進

豊かな情操と自由な想像力並びに社会の変化に対応した知識や課題解決力の習得等に資する、人生の諸段階に応じた読書活動を進めます。また、読書活動を支える人材の育成・活用と図書資料や施設などの整備を進めます。

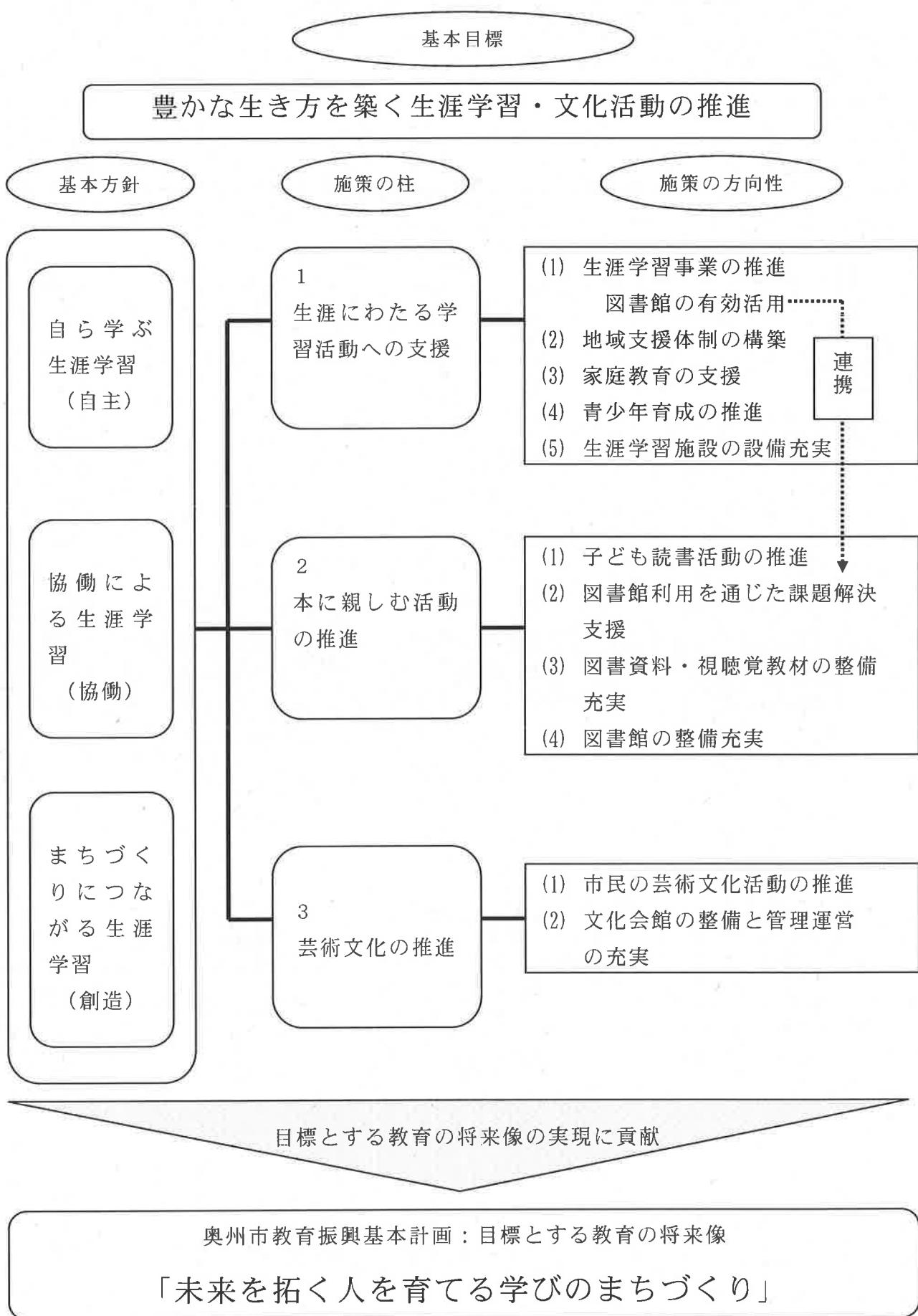
(3) 芸術文化の推進

芸術文化に触れて喜びや感動を味わうとともに、表現力や創造力が磨かれ創造意欲を高めていくことができるよう、芸術文化を鑑賞できる機会を提供し、芸術文化が発展する環境を整備します。

また、これまで培われてきた文化や伝統を継承・発展させるため、奥州市芸術文化協会をはじめとする関係機関・団体などと連携しながら、多くの市民が主体となる多様な文化活動を支援します。

4 施策の体系

本計画の施策の体系は以下のとおりとします。



第6章 施策の展開 計画年度：平成29年度～33年度

1 生涯にわたる学習活動への支援

(1) 生涯学習事業の推進

市全域での生涯学習への取り組みや、各地域毎の積極的な生涯学習事業を広げていくために、各種取り組みを一体的に進めます。

市民の多様な学習ニーズに対応するために、関係機関や団体と連携して、多様な学習機会を提供できる体制を充実します。

1) 市民ニーズに応じた学習情報の提供

学びによって、多様化・複雑化する現代的課題や地域課題の解決につなげるため、市民ニーズの把握に努めるとともに、学習情報等を必要とする人に応じて幅広い分野での学習情報の提供を進めます。

項目・区分	概要	事業名等
メディアの活用	・様々な情報媒体を活用し生涯学習情報を提供します	・広報おうしゅう及びホームページの掲載 ・地区センター広報紙への掲載
生涯学習ニーズの把握	・生涯学習講座・教室等の受講生を対象にアンケートを実施しニーズの把握に取り組みます	
幅広い分野での講座の提供	・学習情報等を必要とする人に応じて幅広い分野での学習情報の提供を進めます	

2) ライフステージに応じた学習機会（社会教育事業）の提供

本計画では、人の生涯を乳幼児期、青少年期、成人期、高齢期の4期に分類しています。乳幼児期から高齢期までのライフステージに応じて、社会教育活動の基本である情報や学習機会の提供を進めます。

特に、乳幼児期と青少年期については、親とのふれあいや地域社会での体験を通じて「生きる力」を育むことが大切であることから、施策の方向性に「家庭教育の支援」「青少年育成の推進」を置き、積極的な施策の展開を図ります。

項目・区分	概要	事業名等
家庭教育の支援	1 生涯にわたる学習活動への支援 (3) 家庭教育の支援にて詳細を記載	
青少年教育の推進	1 生涯にわたる学習活動への支援 (4) 青少年育成の推進にて詳細を記載	

成人教育の推進	・現代的な課題に対応した学びの機会を提供するための講座を企画・開催します	・ボランティア養成講座
	・働き盛り世代が関心と興味を持てそうな講座の充実を図ります	・趣味、教養講座
	・女性が生涯学習に取り組みやすい環境条件づくりについても取り組みます	
高齢者教育の推進	・長寿社会において、生きがいをもてるような豊かな生き方を築く講座の拡充に努めます	
	・長い人生経験に培われた技能や知識を地域づくりや団体活動に活用し、高齢者の生きがい創出を図ります	・趣味、教養講座、ボランティア養成講座
団体の育成、支援	・日本宇宙少年団水沢Ｚ分団	
	・奥州市少年少女発明クラブ	
	・奥州市水沢青少年育成市民会議	
	・江刺区教育振興会連合会	
	・奥州市前沢区教育振興運動推進協議会	
	・奥州市胆沢区教育振興運動推進協議会	
	・衣川教育振興運動推進協議会	
	・日本ボーイスカウト岩手連盟水沢第3団	
	・ガールスカウト岩手県第9団	
	・市PTA連合会	
	・地域婦人団体協議会	

3) 奥州市の地域資源を活用した学習機会の提供

奥州市の自然や伝統行事、国立天文台水沢V L B I 観測所における天文学等の研究、高野長英・後藤新平・斎藤實など江戸末期から現代へと続く近代日本を切り開いた偉人の歴史・文化、工業集積とともに蓄積されるものづくり文化など、市内に有する様々な地域資源を活用し、地域性のある学習機会の提供を進めます。

項目・区分	概 要	事業名等
学習機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・宇宙遊学館の施設観覧 ・後藤伯記念公民館の施設貸出 ・市内施設における講座等 高野長英記念館、後藤新平記念館、齋藤實記念館、菊田一夫記念館、奥州市武家住宅資料センター、後藤新平旧宅、内田家旧宅、旧高橋家住宅、高野長英旧宅、水沢乙女川先人館、胆沢郷土資料館、衣川歴史ふれあい館、奥州市埋蔵文化財調査センター、奥州市牛の博物館、江刺郷土文化館、衣川歴史ふれあい館、奥州市铸物技術交流センター ・地区振興会主催による地元学講座等 	
団体の育成、支援	<ul style="list-style-type: none"> ・日本宇宙少年団水沢Z分団 ・奥州市少年少女発明クラブ ・奥州市芸術文化協会 	

4) 生涯学習の総合的な推進体制の充実

生涯学習を総合的に推進するため、生涯学習施設のみならず、行政各機関、自治会や地域組織など、様々な機関と連携・協力体制を強めていきます。

特に、地区センターは、地域ごとの生涯学習の拠点として地域住民の連携・協働を推進します。また、図書館は、「読みたい」「知りたい」がかなう地域の知の拠点として有効活用できるしくみづくりを進めます。

項目・区分	概 要	事業名等
関係団体との連携・協力	<ul style="list-style-type: none"> ・地区振興会が行う社会教育事業が、地域が主体となる事業に移行できるよう情報交換を行います 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区センター関係職員会議
生涯学習推進に対する提言等	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回開催
	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの読書活動推進委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回開催
	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後子どもプラン運営委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回開催
	<ul style="list-style-type: none"> ・教育振興運動推進協議会 	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回開催
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援地域本部実行委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回開催
	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年問題協議会 	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回開催
	<ul style="list-style-type: none"> ・衣川セミナーハウス運営協議会 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回開催
	<ul style="list-style-type: none"> ・奥州市立図書館協議会 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回開催

コーディネーターの育成と地域の人材活用	・総合支所に社会教育指導員を配置	
	・岩手県主催の研修会への派遣	
	・地区振興会主催による指導者講習会事業の実施	

(2) 地域支援体制の構築

地域における課題解決等のため、地域振興会等の企画運営する社会教育事業等が、効果的に実施できるよう支援します。

人材育成に係る各種研修会を開催するなど、推進基盤を整備します。

また、地域の課題解決のために活動する人材育成事業を支援するほか、これまで培ってきた知識や経験を地域づくりに活用するための環境づくりを支援します。

1) 地区振興会を核とした地域のつながりづくり

地域振興会等が企画運営する事業については、地域住民同士の交流を深めることができるように、事業内容や運営方法についての相談に積極的に応じます。これにより地域の人と人とのつながりづくりを推進します。

項目・区分	概 要	事業名等
地域団体との連携・協力	・地区振興会が行う事業についての課題等について、情報を共有し解決に向けた検討を行います	・地区振興会との懇談会
地区振興会活動支援体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育事業実務担当者との情報交換を行い、事業の効果的な運営等を支援します。 ・県教育委員会主催の研修会への参加を奨励します 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区振興会地域活動員研修会 ・対人スキルアップ専門研修講座 ・事業プログラム開発専門研修講座 ・事業周知・広報スキルアップ専門研修講座

2) ボランティア活動の推進

市内の生涯学習ボランティア活動に関する情報を発信し、ボランティア活動への参加意識を啓発します。

また、地域福祉団体等においても、地域づくりに対するボランティア活動に参加しやすい環境づくりに取り組んでいることから、地域の課題の共通理解を図りながらボランティア活動の活性化を推進します。

項目・区分	概 要	事業名等
活動団体についての情報把握と活用	・ボランティア活動団体と情報共有を図りつつ、ボランティア活動団体に関する情報を発信します	・広報おうしゅうへのボランティア団体の紹介掲載
	・ボランティア活動に意欲のある方に、ボランティアとして必要な知識や技術等について学習する機会を提供し、市民とボランティア活動団体等を結びつける機会の充実を図ります	
ボランティアへのきっかけづくり	・生涯学習講座等において、ボランティア活動の必要性、市内での活動事例などを紹介する機会をつくります	
	・地区振興会との連携のもと、小・中学生に対する地域でのボランティア体験を通して、将来のボランティアになりうる次世代の人材育成に努めます	

3) 地域相談体制の充実

市民からの学習相談、学習活動を展開しようとする団体等の事業化に向けた相談など、生涯学習を進めるコーディネーターの育成・強化を図ります。

活動している団体との連携を深め、協働による相談体制の充実を図ります。

項目・区分	概 要	事業名等
学習相談機能の整備	・市民ニーズの把握情報や生涯学習ボランティア情報等あらゆる情報を整理し、学習相談機能の整備を図ります	
学習相談の拡充	・講座、団体情報、講師に関する情報など、一人ひとりの相談に対して応対ができる相談窓口の充実を進めます	

4) 地域で活躍する人材の発掘・養成・活用

これまで培ってきた豊富な知識や経験が、社会資源として活躍できる機会があることの意識啓発や情報提供を行い、地域で活躍する人材の発掘を進めます。

市民が主体となる学習活動やまちづくり活動を支援するため、コーディネーター養成講座等を通じて、地域で活動する個人と地域で活動する団体等のつなぎ役や地域で学習活動を支える調整役を果たす人材を養成する取り組みを関係機関と連携して進めます。

生涯学習の発展と充実を図るために、経験、知識、技能等を提供しようとする意志がある方を積極的に支援します。

項目・区分	概 要	事業名等
指導者登録派遣制度の周知と活用	・講師募集及び派遣について、広報、ホームページを活用して、積極的にPRします	・おうしゅう生涯学習サポート制度
地域からの人材の発掘	・防災、子育て、環境など、地域で活躍する個人や団体と連携を図り、様々な分野の講座の受講生のステップアップ講座を企画・開催し、新たな指導者となれる人材を発掘します	
地域で活躍する人材養成	・県が主催する各種コーディネーター養成講座などの人材育成講座に新たな指導者の派遣を行います	
	・市内の既存団体から活動のノウハウを学ぶ機会ができるよう進めます	

(3) 家庭教育の支援

家庭は、子どもたちの健やかな育ちの基盤であり、家庭教育は、全ての教育の出発点と言われています。

家庭環境の多様化や地域社会の変化により・多様化する課題の解決に資するよう、学習機会の提供や学習活動の支援などにより、家庭の教育力の向上を図ります。

1) 子どもとともに成長できる学習機会の提供

認定子ども園、幼稚園、保育所、小中学校との連携により、子どもの成長に応じた家庭教育学習を充実させ、保護者が家庭教育について重要性を認識することで、地域の教育力の向上に努めます。

項目・区分	概 要	事業名等
学習機会の提供	・家庭教育力向上を図るため、学校等での家庭教育講演会開催を支援します	・家庭教育学級
団体等の支援・連携	・市内認定子ども園、幼稚園、保育所、小学校、中学校及びPTA	

2) 子育てへの支援対策

子育てに関する悩みや不安を共有する、または軽減できる場として、子育て中の親同士や親子がふれあえる機会を提供し、子育てや家庭教育に関する学習を通じて、親同士の情報交換や仲間づくりを推進します。

また、地域における子育て支援の充実を図るために、岩手県主催による各種研修会の開催について参加を促進します。

項目・区分	概 要	事業名等
学習機会の提供	・親子のふれあいの場、保護者同士の交流や情報交換の場を開設します。	・子育てひろば
	・保健センター、図書館の共同により、4か月児健診時において、絵本の読み聞かせと絵本の提供を行います	・ブックスタート
	・親子で幼児期から本にふれる場の提供	・絵本の読み聞かせ ・えほんの森
団体等の育成・連携	・保護者同士の交流や情報交換による子育てグループ育成支援	
指導者の育成・活用	・読書ボランティア研修会	
	・子育てサポーター活動促進セミナー	
	・岩手県子育て支援ネットワーク研修会	
	・岩手県南子育て支援ネットワーク研修会	

(4) 青少年育成の推進

地域の子ども達が心豊かで健やかに育つことができる環境づくりを目指し、岩手県教育振興運動と協調しながら、家庭（子、保護者）、地域、学校、行政の連携を強化するとともに、青少年の社会参加・体験活動を支援し地域コミュニティの活性化を推進します。

1) 岩手県教育振興運動との協調

昭和40年に提唱した岩手県独自の教育運動として、子ども、家庭、学校、地域、行政の5者が相互連携し、地域の教育課題の解決に取り組む運動です。

「みんなで教振！5か年プラン（平成27年度～31年度）」に基づき、全県共通課題（情報メディアとの上手な付き合い方）と地域の教育課題の2本柱の連動により、地域の教育力向上を目指しています。

奥州市では、「望ましい生活習慣の定着」「読書習慣の定着」を地域の教育課題としてとらえ推進を図ります。

項目・区分	概 要	事業名等
学習機会の提供	・教育振興運動の活性化に資する取り組み	・教育振興運動講演会
	・教育振興会（教育振興運動推進協議会）実践組織独自の実践活動の支援	
団体等の支援・連携	・江刺区教育振興会連合会	
	・奥州市前沢区教育振興運動推進協議会	
	・奥州市胆沢区教育振興運動推進協議会	
	・衣川教育振興運動推進協議会	
市民への啓発	・団体の連合組織（市教育振興運動推進協議会）が設定する市統一の活動テーマの周知	

2) 放課後子ども教室の充実

地域の方々の協力を得て、子ども達が放課後等に地域の方々と交流できる安心な居場所を設けるもので、地域行事や伝承文化活動の体験、異学年同士で読書や軽運動を行うなど、多様な体験活動を通じて子どもの豊かな心の醸成が図られています。

核家族化の進展や少子化の進行により、地域や家庭からも継続実施を望む声が多く、また市としても未来を担う大切な子ども達を守り育成していくという観点から、今後も事業を継続して実施します。

なお、実施に際しては、安全管理の徹底や学習アドバイザーのスキルアップに向けた各種研修会等を実施するほか、奥州市放課後子どもプランに基づき放課後の子ども支援に係る様々な団体の連携窓口の設置を継続します。

項目・区分	概要
放課後子ども教室の設置と運営	<ul style="list-style-type: none"> 設置数（H28.4.1現在）15か所 水沢3か所、江刺6か所、前沢5か所、胆沢1か所 運営実施団体：地域ボランティア1団体、地域住民組織11団体、NPO法人1団体
事業の評価・検証	<ul style="list-style-type: none"> 放課後子どもプラン運営委員会
学習支援者の養成・活用・支援体制	<ul style="list-style-type: none"> 放課後子どもプラン指導者等研修会（市主催：年3回実施） 放課後子どもプラン指導者合同研修会（県主催：年3回実施） 放課後子どもプラン相談窓口（窓口：生涯学習スポーツ課）

3) 学校支援地域本部事業の充実

学校と地域の橋渡し役として「地域コーディネーター」を中学校区に配置し、地域住民が学校支援ボランティアとして活動しやすい体制づくりを支援する事業です。

この事業をとおして、地域全体で学校教育を支援することにより、教員が子どもと向き合う時間の拡充と地域の教育力の向上を図ります。

項目・区分	概要
学校支援地域本部の設置と運営	<ul style="list-style-type: none"> 学校支援地域本部（H28.4.1現在）5か所 地域教育協議会*、地域コーディネーター、学校支援ボランティアで構成 *地域教育協議会…学校支援本部構成校（小・中学校）の校長、教職員、PTA、地区振興会等で構成
事業の評価・検証	<ul style="list-style-type: none"> 市学校支援地域本部実行委員会
コーディネーターの養成	<ul style="list-style-type: none"> 県主催研修会への参加奨励 学校支援地域コーディネーター等研修会 学校と地域の協働のための研修会 地域コーディネーター情報交換会開催

4) 青少年の社会参加活動の推進

青少年が地域行事や社会体験活動へ参加し、社会性や協調性を身につける機会を提供します。

項目・区分	概 要	事業名等
学習機会の提供	・教育振興会（教育振興運動推進協議会）及び奥州市水沢青少年育成市民会議との事業連携	・かぜの子学級、寺子屋
	・地区振興会主催による青少年対象事業	
団体の育成	・江刺区教育振興会連合会	
	・奥州市前沢区教育振興運動推進協議会	
	・奥州市胆沢区教育振興運動推進協議会	
	・衣川教育振興運動推進協議会	
	・奥州市水沢青少年育成市民会議	
	・子ども会育成会連合会	

5) 異年齢間及び世代間の交流事業の実施

子どもが多くの人々と関わることで豊かな価値観や自立心を育めるよう、異なる学年同士や他の世代との交流を推進します。

また、地域の自然や伝統行事など、先人が守り育て受け継いできた地域資源を体験し、地域の魅力を再確認できる機会をつくります。

項目・区分	概 要	事業名等
学習機会の提供	・教育振興会（教育振興運動推進協議会）実践組織及び奥州市水沢青少年育成市民会議との事業連携	・かぜの子学級、寺子屋
	・地区振興会主催による青少年対象事業	・世代間交流事業
団体の育成	・江刺区教育振興会連合会	
	・奥州市前沢区教育振興運動推進協議会	
	・奥州市胆沢区教育振興運動推進協議会	
	・衣川教育振興運動推進協議会	
	・奥州市水沢青少年育成市民会議	

6) ジュニアリーダー等養成講座の開催

子どもの集団のリーダーと、子どもたちを指導する大人の指導者を育成するため、研修会の機会を充実させます。

項目・区分	概 要
リーダー養成・指導者研修会の支援	・子ども会育成会連合会主催のリーダー、指導者研修会
	・教育振興運動推進団体主催のリーダー、指導者研修会
	・奥州市水沢青少年育成市民会議主催のリーダー、指導者研修会

7) 子どもの居場所設置運営事業の実施

小学生から高校生まで、学校や学年の枠を超えて幅広く交流できる安心で安全な居場所を開設します。

項目・区分	概 要
子どもの居場所設置運営事業の設置と運営	・ホワイトキャンバス 運営主体：水沢子ども居場所実行委員会
	・パステルハウス 運営主体：水沢子ども居場所実行委員会

8) 青年対象事業の充実

若者達が集い、将来にわたって継続的に集団活動を行うきっかけとなる事業の展開を図ります。

項目・区分	概 要	事業名等
学習機会の提供	・新成人で構成する成人式実行委員会を立ち上げ、成人式の企画・運営を行う	・成人式実行委員会
	・新成人の門出を祝福し、成人としての自覚を促す	・成人式

(5) 生涯学習施設の整備充実

生涯学習施設の安全管理や維持修繕など計画的な整備充実に努めます。

項目・区分	概 要
生涯学習施設一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・後藤伯記念公民館 <ul style="list-style-type: none"> 設置年 昭和 16 年 構造面積 木造 2 階建 1,270 m² ・江刺生涯学習センター <ul style="list-style-type: none"> 設置年 平成 16 年 構造面積 鉄筋コンクリート造 2 階建 3,233 m² ・衣川セミナーハウス <ul style="list-style-type: none"> 設置年 平成 3 年 構造面積 鉄筋コンクリート造 2 階建 1,176 m² ・奥州宇宙遊学館 <ul style="list-style-type: none"> 設置年 平成 20 年（建築年：大正 10 年） 構造面積 木造 2 階建 638 m² ・水沢図書館 <ul style="list-style-type: none"> 設置年 昭和 63 年 構造面積 鉄筋コンクリート造 2 階建 2,5423 m² ・江刺図書館（江刺生涯学習センターと併設） <ul style="list-style-type: none"> 設置年 平成 16 年 構造面積 鉄筋コンクリート造 2 階建 1,140 m²

	<ul style="list-style-type: none"> ・前沢図書館 <p>設置年 平成 22 年（建築年：昭和 59 年） 構造面積 鉄筋コンクリート造 2 階建 546 m²</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胆沢図書館（胆沢文化創造センターと併設） <p>設置年 平成 3 年 構造面積 鉄筋コンクリート造平屋建 510 m²</p>
--	--

(6) 成果指標

指標名	単位	現状値 (H27)	中間目標値 (H31)	目標値 (H33)	指標に関する説明等
社会教育講座受講者数対総人口比率	%	63.1	60.0	60.0	H26 年末実績 (60.0) 現状維持

※ 平成 27 年度の現状値は、地区センターの指定管理者制度導入に向けた地域の学習活動が盛んに行われたことから、平成 26 年度実績と比較して高い値となりました。

平成 26 年度の実績は 60.0 % であることから、中間目標値 (H31) 及び目標値 (H33) は現状維持と設定します。

2 本に親しむ活動の推進

(1) 子ども読書活動の推進

「奥州市子どもの読書活動推進計画」と連携して、子どもが自ら読書に親しみ、読書習慣が身につくよう、子どもの興味・関心を尊重しながら、子どもの自主的・自発的な読書活動を推進します。

項目・区分	概 要	事業名等
学習機会の提供	・保健センター、図書館の共同により、4か月児健診時において、絵本の読み聞かせと絵本の提供を行います	・ブックスタート
	・親子で幼児期から本にふれる機会の提供	・えほんの森
	・市内全中学校において、読書ボランティアによる本の読み聞かせ、様々な本の紹介を行います	・中学生への本読み聞かせ ・ブックトーク
指導者の育成・活用 読書習慣の啓発	・図書活動を行うボランティア団体及びサークルの育成、支援とネットワークづくりの促進	・読書ボランティア研修会
	・毎月 4 日（よむ日）は奥州市家庭読書の日「ねえ読んで」の普及	

(2) 図書館利用を通じた課題解決支援

従来から行っている図書に関する情報の提供や相談業務を発展させ、現代社会や地域が抱える課題の解決に資するような企画展や、専門機関とも連携した講演・相談会と企画展との共催等により、市民による課題解決を支援します。

項目・区分	概 要	事業名等
課題解決支援機能の構築	・調査もの相談サービスの充実	
	・まちづくりや現代的課題に関するテーマ別企画展及び図書展示の実施	
	・図書館利用者が必要とする情報の情報源となりうる人、専門機関、組織の情報を提供するサービスの検討	

(3) 図書資料・視聴覚教材の整備充実

市民に身近な図書館を目指し、図書資料やサービスの効果的な配置と充実を図るとともに、岩手県南第一地域視聴覚教育協議会と連携しながら視聴覚教材などの充実に努めます。

項目・区分	概 要	事業名等
図書館機能の強化	・企業や店舗が社会貢献事業の一環として雑誌を寄附	・雑誌スポンサー
	・県内図書館所蔵図書の閲覧、貸出	
視聴覚教材の整備	・岩手県南第一地域視聴覚教育協議会所蔵教材整備 所蔵教材 16mm 映画フィルム 524 本 ビデオテープ本 1,113 本 D V D 教材 463 本	
視聴覚技術者の養成	・視聴覚教材の活用を促す	・16mm 映写機操作技術講習会

(4) 図書館の整備充実

図書館利用者の利便性を高めるため、貸出業務等サービス向上に努めるとともに利用体系の統一を進めます。

項目・区分	概 要	事業名等
図書館設備の維持管理	・移動図書館車の適正運用	・水沢図書館 (H22~) ・江刺図書館 (H29~) ・胆沢図書館 (H8~)
図書館サービスの向上	・レファレンス機能の充実	
	・関係職員の資質向上のための各種研修会等への派遣	

	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の図書館から本を検索できる無料のウェブサービス 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館システム（H29 更新）による利用者サービスの向上 	

(5) 成果指標

指標名	単位	現状値 (H27)	中間目標値 (H31)	目標値 (H33)	指標に関する説明等
市民一人あたり図書館蔵書数	冊	4.6	4.7	4.9	
市民一人あたり図書等貸出冊数	冊	5.1	5.1	5.1	現状維持

3 芸術文化の推進

(1) 市民の芸術文化活動の推進

幼少期から、日本や奥州地域の芸術文化をはじめとする、国内外の優れた芸術文化の鑑賞や参画機会を提供して、子どもの情操を養い、芸術文化活動が活発に行われるような環境を醸成し、芸術文化の更なる発展に寄与する活動を推進します。

また、地域における伝統文化を市民に身近なものとして親しみ、次の世代に継承していくよう、地域に残る伝統文化の保護や情報発信、活用を支援します。

さらに、芸術文化に関するボランティアを育成し、市民の自主性を持った芸術文化活動を支援し、その成果の発表や鑑賞が出来る積極的な活動を推奨します。

項目・区分	概要	事業名等
芸術文化活動の支援	・芸術文化協会活動の支援	
	・少年期からの文化活動の支援	・小中学校児童生徒文化大会出場補助
	・各種芸術文化団体主催事業に対する後援	・各種芸術文化団体主催事業に対する後援
芸術文化鑑賞機会の提供	・文化活動の振興のため、市民へ芸術文化活動の成果発表の場の提供	・市民芸術文化祭
市民参加型舞台活動の推進	・市民手づくりによる舞台の活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・奥州市民文士劇 ・奥州前沢劇場 ・奥州胆沢劇場 ・いさわジュニアミュージカルスクール ・奥州ジュニアオーケストラスクール

(2) 文化会館の整備と管理運営の充実

文化会館の機能を最大限に利用した活発な活動ができるよう市内4館の連携を充実するとともに、施設・設備の適正な維持管理と改修を行い、安全と機能の確保に努めます。

項目・区分	概要																				
文化会館の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度文化会館ホール利用状況 																				
	<table> <tbody> <tr> <td>奥州市文化会館</td> <td>大ホール</td> <td>63,280人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中ホール</td> <td>33,383人</td> </tr> <tr> <td>江刺体育文化会館</td> <td>ホール</td> <td>36,462人</td> </tr> <tr> <td>前沢ふれあいセンター</td> <td>ホール</td> <td>22,037人</td> </tr> <tr> <td>胆沢文化創造センター</td> <td>大ホール</td> <td>21,580人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小ホール</td> <td>14,437人</td> </tr> </tbody> </table>			奥州市文化会館	大ホール	63,280人		中ホール	33,383人	江刺体育文化会館	ホール	36,462人	前沢ふれあいセンター	ホール	22,037人	胆沢文化創造センター	大ホール	21,580人		小ホール	14,437人
奥州市文化会館	大ホール	63,280人																			
	中ホール	33,383人																			
江刺体育文化会館	ホール	36,462人																			
前沢ふれあいセンター	ホール	22,037人																			
胆沢文化創造センター	大ホール	21,580人																			
	小ホール	14,437人																			
	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度各文化会館自主事業の入場者数 																				
	<table> <tbody> <tr> <td>奥州市文化会館</td> <td>31事業</td> <td>入場者数 16,213人</td> </tr> <tr> <td>江刺体育文化会館</td> <td>8事業</td> <td>入場者数 6,476人</td> </tr> <tr> <td>前沢ふれあいセンター</td> <td>15事業</td> <td>入場者数 7,198人</td> </tr> <tr> <td>胆沢文化創造センター</td> <td>11事業</td> <td>入場者数 4,933人</td> </tr> </tbody> </table>			奥州市文化会館	31事業	入場者数 16,213人	江刺体育文化会館	8事業	入場者数 6,476人	前沢ふれあいセンター	15事業	入場者数 7,198人	胆沢文化創造センター	11事業	入場者数 4,933人						
奥州市文化会館	31事業	入場者数 16,213人																			
江刺体育文化会館	8事業	入場者数 6,476人																			
前沢ふれあいセンター	15事業	入場者数 7,198人																			
胆沢文化創造センター	11事業	入場者数 4,933人																			
文化会館施設一覧	<ul style="list-style-type: none"> 奥州市文化会館 設置年 平成4年 構造面積 鉄筋コンクリート造3階建 9,711m² 指定管理者 (一財)奥州市文化振興財団 江刺体育文化会館 設置年 昭和63年(建築年:昭和44年) 構造面積 鉄筋コンクリート造2階建 1,998m² 指定管理者 NPO法人いわてルネッサンス・アカデミア 前沢ふれあいセンター 設置年 平成2年 構造面積 鉄筋コンクリート造3階建 2,879m² 指定管理者 前沢商工会 胆沢文化創造センター 設置年 平成3年 構造面積 鉄筋コンクリート造3階建 6,976m² 指定管理者 NPO法人胆沢文化会館自主事業協会 																				

(3) 成果指標

指標名	単位	現状値 (H27)	中間目標値 (H31)	目標値 (H33)	指標に関する説明等
文化会館利用者数対 総人口比率	%	231.4	230.0	230.0	

